

Governor's monthly letter



ガバナー月信

しらこぼと4号



2010.10 Vol.4

2010-11年度 国際ロータリー第2770地区



平成22年7月15日中国上海米山学友会参加者

10月は職業奉仕・米山記念奨学月間です

ロータリーは職業奉仕が原点です。
ロータリーの奉仕を広げ地域に貢献しよう。
米山奨学生を通じて世界平和を願い、
日本の教育、文化の素晴らしさを世界に広げよう。

“今から、ここから!!”

増員、拡大は自らの手で、ライバルクラブを持とう

切磋琢磨で会員増強!!

自分のグループ、自分のクラブ、自分の手で

目標 368 増員 70 残 298

会員増強維持部門委員長 梶間順子(浦和中RC)



地域を育み、大陸をつなぐ



創立の原点に回帰しよう

【第9グループ紹介】



春の葛西用水路

葛西用水路は草加・八潮の境界をゆっくり流れ、春は兩岸の桜が美しく絶好の花見スポットである。歴史は古く、江戸時代初期に天領開発の一環として関東郡代・伊奈一族に開発させた灌漑用水であり、治水と新田開発を両立させた技術がこの地域の稲作収穫を飛躍的に向上させたことと記されている。現在は都市化が進み兩岸の遊歩道の人々が散策している。

会員増強目標35頑張ろう

ガバナー補佐：牛山信康(草加RC)

会員増強応援団：田中作次PG(八潮) 吉田豊治PG(越谷南)
草加・八潮・草加南・八潮イブニング・草加イブニング・
八潮中央・草加中央・八潮シティ・草加21
(紹介グループ 順不同)



ガバナー公式訪問中間報告

ガバナー 井橋 吉一

今月はガバナー公式訪問の中間報告を申し上げます。この報告書を作成している時点で34ロータリー・クラブの公式訪問を終了しました。私は公式訪問時にロータリー・クラブの皆さんと良く話し合い、ロータリーに対して前向きになって頂き元気なロータリー・クラブを主眼としております。そして具体的には会員増強の目標達成とRI会長賞を全ロータリー・クラブに獲得して頂くことです。

今までの私の公式訪問に対する印象並びに認識は会長、幹事をはじめロータリー・クラブのベテラン会員から新会員の皆さんまで公式訪問に対する認識が非常に高く、当日までの準備、打ち合わせ等をしっかり行って公式訪問を迎えているのが解りました。私が当日訪問した時の出迎え、そして会長、幹事、会長エレクト、副幹事と1時間の懇談会におけるロータリー・クラブの細部にわたる現状報告と課題を会議して、その後例会場へ移動で入場時全会員での拍手で出迎え頂き私も大変緊張いたします。例会は緊張感の中に楽しさのある運営で行われています。今までの訪問で会員100%出席例会が二つのロータリー・クラブで開催され私も感激致しました。その内一つのロータリー・クラブさんは4週連続の会員100%出席例会と出席報告しておりました。その他にロータリー・クラブさんが例会運営に工夫されている点を紹介しますと、1) 例会の開会点鐘前に司会より握手タイムのアナウンスがありますと全員が立ち上がり多くの皆さんと互いに握手しようと会場を動き回ります。短い時間ですが終了しますと和やかな雰囲気と一体感が会場に漂います。2) ロータリアンが訪問しますと歓迎の意を出身ロータリアンのバナーを会場前面に展示して表しています。3) 例会場の各テーブルに立てフダがあり、それに会員名札を差してあって例会毎に差し替えて会員の席を移動しています。更にその立てフダに当月と翌月の例会案内と地区のセミナー等行事案内が差し込まれていました。4) 例会に会員増強タイムが設けてあり会員増強チーム毎に進捗状況が報告され増強に対して盛り上がっていました。5) 例会とは違いますが、新会員の入会時にオリエンテーションを例会後2～3時間(1人でも)掛けてパストガバナー、パスト会長が行ってます。その他にも各ロータリー・クラブさんで効果的な運営を目指して工夫をされておりますが紙面の関係で次の機会に今後の公式訪問も含めて報告致します。

会員増強 “今から、ここから!!” カウントダウン

	ガバナー補佐	目標	7月	8月	累計	目標まであと
第1グループ	佐伯 鋼兵 (浦和南)	23	4	3	7	16
第2グループ	篠原 唯史 (浦和北東)	23	4	1	5	18
第3グループ	野原 哲夫 (さいたま樺)	37	10	2	12	25
第4グループ	小野寺 芳彦 (大宮北東)	37	4	0	4	33
第5グループ	小畑 正勝 (鴻巣水曜)	34	4	1	5	29
第6グループ	大宮 英男 (春日部南)	29	4	1	5	24
第7グループ	石井 明 (幸手中央)	27	1	2	3	24
第8グループ	神谷 治善 (越谷南)	38	6	4	10	28
第9グループ	牛山 信康 (草加)	35	3	3	6	29
第10グループ	小島 朗 (松伏)	25	2	1	3	22
第11グループ	江口 正史 (川口南)	29	2	2	4	25
第12グループ	遊馬 幸義 (蕨)	31	4	2	6	25
合計		368	48	22	70	298

奉仕プロジェクト部門セミナー報告

奉仕プロジェクト部門委員長 三國 明 (春日部西)

さる8月28日ラフォーレ清水園にて奉仕プロジェクト部門セミナーが盛大に開かれました。動員数は300を超える大盛会で、猛暑にもかかわらず区内各クラブの関係者多数のご参加をいただきありがとうございました。

今年のセミナーのメインテーマは「奉仕の感動を分かち合おう」で、何回も準備委員会を重ねて、皆さんの話し合いの中から決定されたものです。全体会議では、開会の辞、ガバナー挨拶、研修リーダー挨拶に続いて基調講演が行われました。

今回の基調講演はWCSにおける国内のベストプラクティス地区、第2660地区の宮里唯子様においでいただきました。いかにしてWCSが件数においても内容においても充実していったか、そして現在のレベルアップされた状態について詳しく熱く語られました。WCS活動と共に徐々にクラブや地区の活性化が実現されていくありさまが目に見えるようで感動的でありました。素晴らしい基調講演だったと思います。



講演中の宮里氏

続いて各分科会に移りました。

職業奉仕ではセッション方式を採用され出席者からいろいろな話題が提出され忌憚のない意見交換がなされました。職業奉仕に対するロータリアンの関心の高さが証明されました。

社会奉仕では現状の概説と情報伝達が行われ



職業奉仕部会の討論

ましたが、今回は特に第2570地区が取り組んでいるさきたま古墳群の世界遺産登録運動について焦点が当てられました。古墳

から出土する文化財の絵図や文言の解析が進むにつれ、東洋史に於ける重要性がますます認識されて来ています。世界遺産登録が実現されるようわが地区でも協力しましょう。

国際奉仕ではわが地区でのWCS活動の検証旅行について報告されました。また、現在までに申請されたWCSの件数や内容、パイロット地



第2570地区世界遺産登録推進区としてグローバル補助金の活用などについても情報交換がされました。



WCS検証旅行報告

について触れられ、特にペタギユニオンハイスクールのアフターケアの必要性を強調されました。

懇親会では先日RI会長にノミネートされた田中作次PGもお見えになり、2660地区の宮里氏と楽しく歓談されている姿が印象的でした。

いずれにしても特にこれからの3、4年間は一層クラブと地区の活性化を図り、RI会長としての田中作次氏をしっかり側面から支えて行かなければいけません。このことを強く感じた次第です。



談笑中の田中作次PG

職業奉仕部会報告

職業奉仕部会委員長 清水 裕次 (岩槻東)



残暑厳しい8月28日開催された奉仕プロジェクト部門セミナーには300名弱の数多くのロータリアンが参加され有意義な時間を過ごした事と思います。職業奉仕部会の分科会ではテーマとして「ロータリアン会員とクラブとしての職業奉仕の責務について」6グループに分かれて40分弱にわたり討論をしていただき、その後各グループ

の代表者に発表していただきました。今年度は今までのロータリアン各自が自分の職業において奉仕する事も大事であるが、1989年の「ロータリアンの職業奉仕宣言」の第6項に「自己の職業上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること」と明記されており、クラブとしていかに地域社会、特に青少年に奉仕できるかが求められており今後の課題だと皆さんで考えさせられた分科会でありました。



社会奉仕部会分科会報告

社会奉仕部会委員長 佐々木 直之 (大宮北東)



社会奉仕部会分科会は、約100名のご出席者をお迎えし開催されました。

まず、お隣の第2570地区世界遺産登録推進委員会の鈴木秀憲委員長 (吹上RC) 他2名の委員の方々より、「さきたま古墳群の世界遺産登録運動について」のご紹介を戴きました。

特に、各クラブの皆様にもっとこの活動を知って戴く為に、卓話の依頼を募集しているとの事でした。

次に、地域社会奉仕委員会より(財)埼玉県腎・アイバンク協会への人道支援及びPETボトルキャップ回収事業についての説明とご協力の要請がありました。

最後に、ブライダル委員会より概略説明を行い、新規登録者募集の要請がありました。

全体的に非常に忙しい90分間でしたが、皆様のご協力を得て無事終了する事が出来ました。



国際奉仕部会



国際奉仕部会委員長 東条 和彦 (大宮東)

国際奉仕部会分科会では世界社会奉仕委員会と国際交流委員会より映像を交えた、今年度の活動方針、今後の活動予定等、クラブへの要望やクラブ向けのプロジェクト等が各委員長より発表されました。特に今年度はロータリー財団の新地区補助金を利用したWCSプロジェクトを検討するクラブが増加傾向にありクラブ活性化にはもっとも効果的であります。

今年度より国際交流委員会が復活しました。国外のクラブとの姉妹クラブ・友好クラブとの関係強化について説明があり、国際大会により多くのロータリアンの参加をお願いしました。

文庫通信 (276号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会報告書より

- ◎「運命とロータリーの未来」 ビチャイ・ラタクル 2010 12p (D.2670)
- ◎「よきロータリアン 指導者としてのロータリアン」 渡辺好政 2010 14p (D.2710)

- ◎「ロータリー財団」 北清治 [2010] 5p (D.2560)
- ◎「ロータリーの原点を知る『決議23-34号』—パネル・ディスカッション」 安孫子貞夫他 [2010] 13p (D.2800)
- ◎「世界と高知 会員の状況」 杉谷卓紀 2010 5p (D.2670)
- ◎「江戸時代の日本に学ぶもの」 節川恒孝 [2010] 5p (D.2560)
- ◎「これからの日本」 小泉純一郎 2010 9p (D.2630)
- ◎「落語でお伊勢参り」 桂文我 2010 6p (D.2630)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日



平成22年 8月17日

国際ロータリー第2770地区
2010-2011年度

米山記念奨学部門セミナー

米山記念奨学部門委員長 邨田 茂 (吉川)



例年になく厳しい暑さの中、227名のご出席を賜り大変ありがとうございました。

本年度の米山記念奨学部門においては、今までと違い、グループセッションの方式で、各クラブの、会長・委員長・カウンセラー・地区役員・指導教官の皆さまに、19のテーブルに無作為にお座り戴き、奨学生も2名ずつ同席させ、2種類の議題で討論して頂き、活発な意見交換を、していただきました。

最後に、指導教官方の挨拶の中で、米山記念奨学事業の寄付を、集めることの難しさを、グループセッションの中で理解され改まってロータリアンの奉仕の心が、伝わったと感じました。

又、現役の奨学生にも、米山記念奨学金は、ロータリアン全ての皆様の善意ある寄付で賄われていることが理解されたと思っております。

初めての試みの為、いろいろな不備な点が多々あった事と思いますが、参加された皆様には、どの様に感じられましたでしょうか。

今後も、米山委員会は米山記念奨学事業の推進に努力するつもりであります。
なお一層、皆様のご理解ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



地区米山記念奨学部門セミナーについて

米山記念奨学学友委員長 木本 栄一（大宮西）

地区米山記念奨学部門では8月7日（土）、ラフレさいたまにて部門セミナーを開催致しました。今年度は邨田茂部門委員長の方針により、テーブルセッション方式を採用致しました。初めての試みでもあり3回の準備委員会を重ねました。当日はロータリアン、大学の指導教官、米山奨学生そして米山学友の総勢220名の参加を頂きました。セッションテーブル数は19になりました。米山奨学生を各テーブルに配置して、ロータリアンにはなるべくグループの離れている方々が同じテーブルに着席して頂きました。各テーブルでは米山奨学生の米山奨学生になる

前、現在の心境、将来の夢等のスピーチの後、寄付増進、世話クラブ・カウンセラー、学友との交流等についてテーブル内で熱心な意見交換がありました。セッション終了後、各テーブルの代表に纏めを発表して頂きました。一人でも多くのロータリアンと米山奨学生が近づきになり、米山奨学事業の理解を深めて頂くことを念頭においておりましたが、概ね良好に終了したと感じております。今回のご意見を参考に今後とも努力してまいります。米山記念奨学事業のご支援をよろしくお願い申し上げます。

公式訪問レポート

浦和北RC



例会日：平成22年7月28日（水）

会長：五十嵐 良泰／幹事：松島 勲

7月28日、井橋ガバナー・第2グループ篠原ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立って、会長・幹事・会長エレクトとの懇談会では、地区とクラブの運営について、熱心なご指導をいただきました。

例会では、RIのテーマ・地区のテーマを映像を交えてわかりやすく説明していただきました。その後のクラブ協

議会では、各委員会より、今年度の活動方針を説明し、その際には、色々なご指導をいただく事が出来ました。又、新会員及び女性会員へのバッヂの授与、今年度の青少年交換生で7月31日にデンマーク王国へ出発する斎藤玲奈さんの空手の演武を鑑賞頂きました。

長時間にわたるご指導ご鞭撻、誠にありがとうございました。



大宮西 RC



例会日：平成22年8月2日(月)

会長：小沼 輝雄／幹事：原田 道穂

8月2日(月)に当クラブ例会場であるパレスホテル大宮に、井橋ガバナー・小野寺ガバナー補佐に公式訪問いただきました。

例会に先立ち午前11時から会長幹事懇談会が開催され、会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクトが出席、クラブの現状と今年度の基本方針並びにクラブ運営についてご説明申し上げるとともに、井橋ガバナーから懇切なご指導を賜りました。

例会ではRI会長のメッセージと地区のテーマ、運営方針についてプロジェクターを使用して詳細にご説明いただきました。

別室で行われたクラブ協議会では、各部門委員長並びに各委員長から方針並びに計画についてご報告申し上げ、井橋ガバナー並びに小野寺ガバナー補佐から適切なご指導と講評をいただき、その後の懇親会では質疑応答を交え、和やかなうちにガバナーとの交流を深めることが出来、午後4時有意義な一日が終わりました。

貴重なご助言を今後のクラブ運営に生かすことが出来、厚く感謝申し上げます、公式訪問のご報告とさせていただきます。以上



鴻巣 RC



例会日：平成22年8月3日(火)

会長：堀口 好治／幹事：佐藤 芳隆

公式訪問場所：鴻巣ロータリークラブ例会場

鴻巣ロータリークラブ専用の例会場に、井橋ガバナーをお迎えして公式訪問を行いました。

井橋ガバナーは、高い目線ではなく我々メンバーと同じ目線でお話して頂き、大変分かりやすく、メンバーが喜んでおりました。

また、終了後の懇親会まで参加して頂き、色々なお話を聞く事ができ感謝しております。楽しい一日を、過ごす事ができました。

庄和 RC



例会日：平成22年8月4日(水)

会長：平野 栄／幹事：横井 英明

8月4日(水)井橋ガバナー、第6グループ・大宮ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問を開催致しました。

会長・幹事・直前会長を交えての面談では、クラブの特徴並びに現況、CLPの導入によるクラブ組織について、また、奉仕部門では「地元地域に対する奉仕、国際的な奉仕」についての計画目標・継続事業について説明させて頂き、ガバナーのご理解とアドバイスを受けました。

例会では、ガバナーよりRI会長方針・地区運営方針をパワーポイントで説明して頂き、大変参考になりました。また、クラブ協議会では各委員長が方針を発表し、ガバナーから分かりやすく説得力のあるコメントを頂き、大変勉強になりました。そして、最後に大宮ガバナー補佐の講評を頂き、会員一同感謝致しております。有難うございました。

▶ 鳩ヶ谷シティRC ◀

例会日：平成22年8月10日(火)

会長：伊藤 秀穂／幹事：高橋 浩司

11グループで最初のガバナー公式訪問が行われました。当日は大変暑い日で、クールビズが本当にありがたく思いました。当クラブは、小規模ではありますが結束力が強く、100%出席でお迎えすることができ、また、井橋ガバナーのお人柄か、大変なごやかな雰囲気で行うことができ、感謝いたします。



▶ 上尾東RC ◀

例会日：平成22年8月17日(火)

会長：高橋 良吉／幹事：黒須 邦明

大変暑い日で井橋ガバナーと小幡ガバナー補佐が上尾東ロータリークラブへ公式訪問でお見えになりました。今は総勢20名と少なくなりましたが当日15名の出席でお迎えしました。ガバナーの基調講演の後の各委員会の活動についての中で「原山の清掃活動」と地域の方をお迎えしての「公開例会」は「今後とも継続、活動を期待します」と励まして下さいました。



▶ 上尾西RC ◀

例会日：平成22年8月18日(水)

会長：大貫 等／幹事：片桐 勇

猛暑日の中、井橋ガバナー、小畑ガバナー補佐をお迎えし公式訪問が開催されました。懇談会では正副会長、正副幹事参加のもと、穏やかな雰囲気の中、クラブの現状をご指導頂きました。例会での入会式ではガバナーより新会員に直接バッジを付けて頂き、ガバナー卓話ではRI及び地区方針の説明を賜りました。クラブ協議会では各委員長の報告に、丁寧なご意見を頂戴致しました。最後の懇親会では、ガバナー直々メンバーにお酌して回るなど、終始和やかなうちに7時間に及ぶ公式訪問を終えることが出来ました。改めて井橋ガバナー、小畑ガバナー補佐には感謝申し上げます。末筆ですが、澤田副幹事、長時間お疲れ様でした。





▶ 杉戸中央 RC ◀



例会日：平成22年 8月26日(木)

会長：栗原 偉憲／幹事：渋谷 忠明

8月26日(木) 井橋吉一ガバナーをお迎えし、公式訪問を開催いたしました。

11時に当例会場にお越しいただき、会長、幹事、エレクトと共に懇談会を開催しました。懇談会においては、クラブの問題点と地区への要望を聞いていただいた上、適切な回答と、他クラブの事例などを含めたアドバイスをいただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

公式訪問例会では、今年のロータリーのテーマである「地域を育み、大陸をつなぐ」の経緯やRIの提唱する重点項目をわかりやすく説明していただきました。例会終了後のクラブ協議会においては、各委員長の発表を対話方式で進行し、ガバナーには大変丁寧にご指導いただくことができ感謝しております。そして、第6グループ大宮ガバナー補佐、地区幹事の平野様、大変お世話になりありがとうございました。

▶ 4クラブ合同公式訪問 ◀

草加 RC

平成22年 8月26日(木)

会長：高橋 通泰／幹事：辻本 力

8月26日、井橋吉一ガバナー、牛山信康ガバナー補佐をお迎えして、草加・草加イブニング・草加中央・草加21の4クラブ合同ガバナー公式訪問を行いました。

クラブ協議会では、会員増強・クラブ管理運営部門・社会奉仕・国際奉仕・新世代と発表しました。

他クラブの良い所を取り入れて、これからのクラブ運営に役立てたいと思います。

井橋ガバナーには助言を頂き大変参考になりました。有難うございました。

会員増強、なんとか頑張ります。

草加21 RC

例会日：平成22年 8月26日(木)

会長：浅川みどり／幹事：本間 守

「4クラブ合同で大丈夫かな」と少し不安な気持ちと「他クラブの現状や活動を勉強したい」という期待を持って打ち合わせを重ねました。公式訪問の一週間前、会長幹事が合同でガバナー面談を行い、現況を報告し、そして各クラブの悩みや問題点に井橋ガバナーの指導を聞くチャンスを得、同じ悩みを持つ私達クラブには大変勉強になりました。8月26日いよいよ始めての試み4クラブ合同公式訪問を迎えました。例会後、15名の選出された委員会発表者による協議会、4クラブが増強、社会奉仕、管理運営を共通し、残りは得意とする委員会の発表。4クラブの会員が又とない機会を真剣に聞き入る中、発表が始まり、悩み、模索、努力している委員会、自信満ちた委員会発表、又地元やWCSへの活動報告に心が揺さぶられる思いがしました。井橋ガバナーの穏やかで適切な講評、牛山ガバナー補佐のまとめの挨拶に、この合同例会の成功と達成感を味わうことが出来ました。各会長・幹事・クラブがそれぞれの分担をしっかりと遂行し、幾度と重ねた打ち合わせにクラブ間の連帯感、親近感が深まり、今回の例会は今まで以上の多くの事を学ばせて頂きました。





ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLIパートI)

2010年7月25日越谷市中央公民館にて



セッション別分科会

セッション1 「ロータリーに於けるリーダーシップ」



研修リーダー 大塚信夫(上尾RC)／宮澤英修(鴻巣RC)

セッション2 「クラブを超えたロータリー」



研修リーダー 瀧田和雄(岩槻中央RC)／内山泰成(大宮西RC)

セッション3 「会員組織と会員維持 (その1・基礎編)」



研修リーダー 大杉能弘(川口北RC)／田中徳尚(川口RC)

セッション4 「ロータリー財団 (その1・基礎編)」



研修リーダー 鈴木英男(越谷北RC)／荒井伸夫(大宮西RC)

セッション5 「米山奨学記念事業 (その1・基礎編)」



研修リーダー 三國明(春日部RC)／遊馬久治(大宮北東RC)

セッション6 「ロータリーの効果的な奉仕プロジェクト」



研修リーダー 岩淵均(浦和RC)／佐々木直之(大宮北東RC)

次回の「ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートⅡ」は、2010年10月16日(土)、越谷市中央市民会館にて行われます。



<8月2日、3日開催 富士山登山感想>



▲これから登山開始

スポンサークラブ越谷RC 李 コウン

2010年8月2日から3日、一泊二日で富士登山へ挑みました。ロータリーアンの方々をはじめ、米山奨学生や独協大学のローターアクトの学生など21名が参加しました。天候に恵まれず富士山を登る時、ずっと雨が降りました。雨に着替えなどが濡れてしまい、夜の登山は無理だというガイドさんの判断で8合目の太子館（山小屋）で一泊し、下山することになりました。富士山頂上まで登れなかったのはとても悔しかったですが、幸い8合目で綺麗なご来光と虹をみて下山することができました。

そして今回の富士登山を通じて体験することの大切さを学びました。富士山に登る前は日本



に来ているから日本を代表する富士山に登ってみたいという気持ちだけだったかもしれません。周りの方々から「富士登山大変だよ」「富士山なめちゃいけないよ」などのお話を聞いた時、真剣に考えないで「私は大丈夫！登れる！」と軽く思っていました。

しかし、実際登ってみると富士登山の大変さを実感しました。それと同時に頂上まで行けなかったが、ご来光を見れた時の嬉しさ、眺める

だけの富士山ではなくて登ることで富士山の自然の豊かさを感じました。来年の夏、また富士山に行きたいと思っています。来年は頂上を目指します。

米山記念奨学生になってロータリーアンの方々の温かいことばやご支援をいただき今回の富士登山や色々な行事からたくさんのことを学んでいます。5年間の留學生活の中で大学4年生今が一番充実して日々をおくっています。ロータリーアンの方々に感謝の言葉を申し上げます。本当にありがとうございます。これからも色々な行事に参加し、体験し、たくさん学んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

スポンサークラブ松伏RC 李 ^{ケンラン}今蘭

登り始めは、やる気マンマンですけど、2時間くらい登ったら、どんどん疲れが出てきて、すぐくたいへんでした。でも、翌日御来光と虹を楽しむことができましたので、昨日の苦勞も全部忘れ、やはり富士山を登ることができてよかったですと思います。

この機会を与えて頂き同行された吉田PG、田中PGそして多くのロータリアンに感謝いたします。



▲御来光をバックに



第4回 ロータリーの友

ロータリーの友地区委員 瀧田 和雄 (岩槻中央RC)

「ロータリーの友」からの資料を有効活用しませんか

「ロータリーの友」事務所では地域雑誌「ロータリーの友」の発行ばかりではなく、様々な資料で皆様のクラブを側面からバックアップしていることはすでにご承知の通りであります。今回はこれらの資料の中から皆さんのクラブで直ぐに活用できる資料をご紹介しますので、それぞれのクラブの委員会で検討頂きご活用をお願い申し上げます。

1：広報誌『ロータリー 世界と日本』

この冊子の内容は世界の、日本のロータリーの活動と目的のほとんどが網羅されており、特に新会員にとって最初のバイブルになるような内容になっておりますが、入会3年目・5年目の会員のみならず全会員に配布していただきたい冊子であります。その上、対外的に企業との協賛事業などでも同士を募るときにでも利用可能でありますし、インターアクト・ローターアクトにも活用範囲を広げて見られてはいかがでしょうか。非常に幅広くロータリー広報活動が可能な冊子であります。

2：新会員勧誘用の広報誌

『あなたも新しい風に』

現在日本では急激な会員減少という深刻な問題に直面しておりますことは、すでに十二分にご承知のとおりであります。皆さんのクラブにおきまして新会員の勧誘に当たりそれぞれが工夫を凝らしたクラブ紹介と、ロータリーというものの紹介をお作りになってアタ

ックされておられることと思います。

今回「ロータリーの友」から刊行されました新会員勧誘用の広報誌『あなたも新しい風に』の内容は次のとおりであります。

国際ロータリーと日本のロータリーの構成とロータリアンの活動の紹介に始まり、次いでその内容を詳しくわかりやすく解説されております。

クラブ例会・IM・地区大会・そして職業奉仕の説明・地区内でのクラブ活動と国際的な活動・ロータリー家族・ロータリー親睦活動、最後に100年のロータリーの歴史と財団の活動などがやさしく解説されております。

この冊子を読んでもらうと、ロータリー活動の基本がやさしく理解できますので、是非新会員候補者にお渡しいただければ必ず役に立ちます。

以上、新しい冊子を2部ご紹介いたしました。順次会長幹事会を通じて各クラブの会長にPRをしてゆく予定であります。

問い合わせ先：

〒105-0011 港区芝公園2-6-15

一般法人ロータリーの友事務所

TEL 03-3436-6651

FAX 03-3436-5956

E-mail: hensyu@rotary-no-tomo.jp

又は

国際ロータリー第2770地区ガバナー事務所



連載

第3回ロータリー情報ニュース

2010年規定審議会（第2回）

長期計画・ロータリー情報委員長 鈴木 操（越谷RC）

人頭分担金の増額に関して、2010年規定審議会に取り上げられました。

その結果、人頭分担金については年額1ドルの増額が採択されました。

各クラブはそのクラブの会員のおのおのにつき、次のようにRI人頭分担金を支払うものとする。2011～2012年度には半年毎に米貨25ドル50セント、2012～2013年度には半年毎に米貨26ドル、2013～2014年度以降には米貨

26ドル50セント。但し、10人未満のクラブは半年ごとに2010～2011年度に最低米貨250ドル、2011～2012年度に最低米貨255ドル、2012～2013年度に最低米貨260ドル、2013～2014年度以降に最低265ドルをRIに支払うものとする。

人頭分担金に関しては、色々な会員の負担軽減について審議を致しましたが、全て否決されました。ロータリアンはみんな平等、義務や負担も平等という考えに基づいて採択されました。

連載

こんにちは、職業奉仕委員会です No.3

職業奉仕委員長 川上孝次郎

4人で始まったクラブ会員も、徐々にその数を増やしていき、ポール・ハリスも隣の町、またその隣の町へとアメリカ全土へそれから世界中へ広がればと、夢を描いていました。ところが、シカゴクラブのロータリアンの多くは、クラブ拡大に賛同しませんでした。

しかし、シカゴクラブの数人のロータリアンは、アメリカ国内に関しては可能性があり、世界的な運動になる可能性まで頭に描くものは、誰もいなかった。むしろシカゴ以外の都市に作られたクラブの方が、より視野の広い哲学を発展させるのに熱心で、新鮮な見方をしていた。

1908年6月シカゴクラブのロータリアンで、青年セールスマンのマニュエル・ムノズがシカゴからサンフランシスコに行き、ホテルで翌日の予定を立てていた。2年前の地震以来、（1906年4月18日早朝サンフランシスコ周辺を襲った、およそマグネチュード7.8と見込まれる大地震）再建がまだ続いているこの街に不慣れなため、同じホテルに泊まっていたホーマー・ウッド弁護士に道案内を頼

みました。話し始めると、会話はどの通りがどこにあると言う話題から大きく外れ、互いの職業、生まれ故郷、シカゴとサンフランシスコの違いなど、話が弾みました。それからムノズは、ポール・ハリスの要請を思い出し、ホーマーさんにロータリークラブについて話しました。「ここに働き手があり、ロータリーの種をまく肥沃な大地があると思いついたのです」若い弁護士には、これが非常に興味深いアイデアに思われた。ムノズは社交家で、取引と友人が増えるというメリットが魅力でした。話を終えたときに、ムノズはポール・ハリスに手紙を書くように勧めた。ホーマーさんの手紙がサンフランシスコから届くとポール・ハリスは天にも上る想いだった。彼は直ちに返事を書き、シカゴクラブの定款・細則を送った。

この手紙をホーマーさんは、友人のチェスター・H・ウールシー博士に相談をした。こうしてサンフランシスコRCは1908年11月12日にアメリカで2番目のクラブとして創立の日を迎えました。



ロータリー財団

大口寄付 852,491 \$
世界平和フェロシップ基金



田中作次
(八潮)
平成22年 8月 3日

大口寄付 45,407.5 \$
ベネファクター



東条和彦
(大宮東)
平成22年 9月 6日

大口寄付 15,725 \$



大塚信郎
(上尾)
平成22年 8月26日

大口寄付 14,000 \$



山田誠治
(春日部)
平成22年 8月 5日

大口寄付 13,000 \$
ベネファクター



井橋吉一
(越谷)
平成22年 7月26日

大口寄付 10,060 \$



三上憲治
(浦和東)
平成22年 8月25日

M・P・H・F(8)



遠藤政和
(栗橋)
平成22年 8月27日

M・P・H・F(7)



吉澤勝治
(越谷南)
平成22年 8月31日

M・P・H・F(5)



村田信一郎
(八潮)
平成22年 8月 3日

M・P・H・F(5)



大熊 信
(浦和東)
平成22年 8月25日

M・P・H・F(5)



大塚順康
(上尾西)
平成22年 8月25日

M・P・H・F(4)



荒井藤之輔
(大宮東)
平成22年 8月 4日

M・P・H・F(4)



三輪昭彦
(春日部)
平成22年 8月10日

M・P・H・F(4)



村田睦幸
(春日部西)
平成22年 8月11日

M・P・H・F(4)



須賀孝雄
(上尾西)
平成22年 8月25日

M・P・H・F(3)



森 仁三
(越谷)
平成22年 7月26日

M・P・H・F(3)



染谷英壽
(春日部)
平成22年 8月 5日

M・P・H・F(3)



田口 武
(春日部)
平成22年 8月 5日

M・P・H・F(3)



山崎哲男
(春日部)
平成22年 8月10日

M・P・H・F(3)



大塚崇行
(上尾)
平成22年 8月26日

M・P・H・F(2)



関根昌太郎
(春日部)
平成22年 8月 5日

M・P・H・F(2)



田村晃佑
(春日部)
平成22年 8月 5日

M・P・H・F(2)



大塚章司
(大宮北東)
平成22年 8月 9日

M・P・H・F(2)



大貫 等
(上尾西)
平成22年 8月25日

M・P・H・F(2)



金子善孝
(大宮東)
平成22年 9月 6日

M・P・H・F(1)



山口禮三郎
(春日部)
平成22年 8月 5日

M・P・H・F(1)



田村友彦
(春日部)
平成22年 8月10日

M・P・H・F(1)



真野多加史
(春日部西)
平成22年 8月11日

M・P・H・F(1)



江原武男
(越谷)
平成22年 8月12日

M・P・H・F(1)



渋谷栄一
(さいたま新都心)
平成22年 8月17日

M・P・H・F(1)



堀江誠一
(大宮東)
平成22年 8月20日

M・P・H・F(1)



山田政広
(大宮東)
平成22年 9月 6日

P・H・F



大西清和
(大宮東)
平成22年 8月 4日

P・H・F



稲葉信正
(春日部イブニング)
平成22年 8月19日



川上雅己
(春日部イブニング)
平成22年 8月19日



鈴木隆司
(春日部イブニング)
平成22年 8月19日



鈴木伸雄
(春日部イブニング)
平成22年 8月19日



細井道栄
(春日部イブニング)
平成22年 8月19日



前場武勇
(上尾西)
平成22年 8月25日



寺門孝彦
(春日部)
平成22年 7月12日



須賀定吉
(越谷)
平成22年 7月26日



黒白秀之
(大宮南)
平成22年 8月 4日



円井義弘
(大宮南西)
平成22年 8月 6日



山口宣道
(川口モーニング)
平成22年 8月17日



星野宗敏
(上尾西)
平成22年 8月25日



田中作次
(八潮)
平成22年 7月27日



山田誠治
(春日部)
平成22年 8月 5日



瀧田大樹郎
(越谷)
平成22年 7月26日



井橋吉一
(越谷)
平成22年 7月26日



斉藤芳男
(春日部)
平成22年 8月25日



海野亀男
(浦和東)
平成22年 8月10日



坂間正
(大宮西)
平成22年 8月30日



野崎昌雄
(川口中央)
平成22年 8月 3日



野辺博
(さいたま新都心)
平成22年 8月17日



斉藤照夫
(大宮西)
平成22年 8月30日



森仁三
(越谷)
平成22年 7月26日



田村晃佑
(春日部)
平成22年 8月10日



三輪昭彦
(春日部)
平成22年 8月10日



澤野伸司
(浦和東)
平成22年 8月10日



熊木正太郎
(川口北東)
平成22年 8月19日



小川 柁
(春日部)
平成22年 8月25日



梅咲栄一
(浦和東)
平成22年 8月26日



染谷英壽
(春日部)
平成22年 8月 5日



田口 武
(春日部)
平成22年 8月 5日



山口禮三郎
(春日部)
平成22年 8月 5日



米山功労者マルチプル(3)



須賀定吉
(越谷)
平成22年7月26日

米山功労者マルチプル(3)



渋谷栄一
(さいたま新都心)
平成22年8月17日

米山功労者マルチプル(3)



竹田昌義
(春日部イブニング)
平成22年8月19日

米山功労者マルチプル(3)



中山萬生
(春日部イブニング)
平成22年8月19日

米山功労者マルチプル(3)



大貫 等
(上尾西)
平成22年8月25日

米山功労者マルチプル(2)



寺門孝彦
(春日部)
平成22年7月13日

米山功労者マルチプル(2)



岩谷周弘
(春日部)
平成22年8月25日

米山功労者マルチプル(2)



篠崎英夫
(春日部)
平成22年8月25日

米山功労者(1)



井尻 修
(八潮)
平成22年7月27日

米山功労者(1)



宇田川 純
(大宮北東)
平成22年8月9日

米山功労者(1)



田村友彦
(春日部)
平成22年8月10日

米山功労者(1)



関根昌太郎
(春日部)
平成22年8月10日

米山功労者(1)



前場武勇
(上尾西)
平成22年8月25日

新会員



宇多村海児
(上尾)
平成22年7月1日入会
宇多村保険事務所
損害保険業



寺内貞雄
(幸手中央)
平成22年7月6日入会
(株)八方堂
薬局



田口 浩
(春日部南)
平成22年7月7日入会
田口歯科医院
歯科医



三輪牧夫
(草加中央)
平成22年7月8日入会
(株)ライトアップ
写真機材レンタル



蓮見典史
(越谷)
平成22年7月13日入会
(株)蓮見設計
土地家屋調査士



北山修之
(大宮シティ)
平成22年7月14日入会
北山印刷(株)
オフセット印刷



落合優智
(杉戸中央)
平成22年7月15日入会
(有)アダップ広告社
広告業



平井浩司
(杉戸中央)
平成22年7月15日入会
(有)井上
飲食店



松井石根
(春日部南)
平成22年7月21日入会
ISM(株)
各種学校



小島直人
(浦和)
平成22年7月23日入会
野村證券(株)浦和支店
証券業



畑野祐一
(浦和)
平成22年7月23日入会
NHKさいたま放送局
全国放送



伊藤信男
(川口北東)
平成22年7月27日入会
ひまわりグループ
医療・福祉



國分勇基
(川口北東)
平成22年7月27日入会
(株)トウエイ
給食センター



平野美佳
(川口北東)
平成22年7月27日入会
平政(株)
接客業



中村敏郎
(大宮シティ)
平成22年7月28日入会
明治安田生命保険相互会社
さいたま支店大宮営業支店
総合保険



豊田明久
(越谷南)
平成22年7月29日入会
豊田電機商会
電気工事



綱川清美
(越谷)
平成22年8月3日入会
(株)栃木銀行越谷支店
地方銀行



田邊利幸
(上尾西)
平成22年8月4日入会
マルキガス(株)
プロパンガス販売



北林登美雄
(さいたま中央)
平成22年8月5日入会
社会福祉法人栄光会
特別養護老人ホーム
さいたまロイヤルの園
介護・生活支援施設



菅原光正
(戸田イブニング)
平成22年8月5日入会
菅原商事(株)
産業廃棄物処理



高橋昌詩
(草加中央)
平成22年8月5日入会
春日部エミナル
ホテル経営



根岸信一郎
(三郷)
平成22年8月6日入会
NEGISHI
不動産管理



熊谷ほの
(川口モーニング)
平成22年8月7日入会
(有)平成開発工業
建設(土木工事)



田口浩志
(川口モーニング)
平成22年8月7日入会
(株)川口龍車
飲食業(仕出し弁当)



後藤裕一
(幸手中央)
平成22年8月10日入会
後藤クリニック
耳鼻科



加藤 始
(蓮田)
平成22年8月18日入会
(有)加藤建設
建築一般



木村 一
(越谷南)
平成22年8月19日入会
(株)協栄建築
塗装工事



久保田忠夫
(浦和東)
平成22年8月19日入会
社団法人浦和地区労働基準協会
労働基準協会



羽富 功
(越谷東)
平成22年8月19日入会
武蔵野銀行越谷支店
地方銀行



近藤 一郎
(さいたま新都心)
平成22年8月23日入会
株式会社コハマタイヤジャパン
タイヤ販売



滝澤英明
(春日部)
平成22年8月24日入会
医薬学会 春日部内科クリニック
薬剤師



山市泰久
(大宮シティ)
平成22年8月25日入会
(株)セゾンハウス
不動産運用管理



板垣英治
(浦和)
平成22年8月27日入会
清水建設機関東支店 埼玉営業所
総合建設



中島道宏
(浦和)
平成22年8月27日入会
中島建工(株)
総合建設



田中由佳
(越谷南)
平成22年9月2日入会
田中法務事務所
行政書士



仲島大勝
(川口)
平成22年9月2日入会
(株)志陽堂
広告・出版



中山英明
(川口)
平成22年9月2日入会
(株)セレモニー
冠婚葬祭業



見富清一
(大宮中央)
平成22年9月7日入会
(有)みとみ
パン工房

グループ	クラブ名	2010年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		内女性	内女性	内女性	内女性				出席率	順位	
第一グループ	浦和	100	0	103	0	3	5	4	94.70	22	7
	浦和東	80	2	82	2	2	6	2	84.63	28	35
	浦和南	33	0	33	0	0	6	0	84.95	45	44
	浦和中	40	3	40	3	0	3	0	100.00	67	22
	浦和ダイヤモンド	21	9	22	9	1	3	1	84.85	6	17
	第1グループ計	274	14	280	14	6	23	7	89.83		
第二グループ	浦和北	72	4	74	4	2	10	2	90.38	5	6
	さいたま中央	48	2	50	2	2	3	2	82.00	50	50
	浦和西	16	2	17	2	1	5	1	82.26	11	29
	浦和北東	40	1	40	1	0	3	0	73.72	63	66
	さいたま新都心	38	0	38	0	0	2	0	94.69	29	11
	第2グループ計	214	9	219	9	5	23	5	84.61		
第三グループ	大宮	52	0	55	0	3	8	4	80.36	47	52
	大宮南	33	4	34	4	1	5	1	81.61	52	54
	大宮中央	49	0	51	0	2	8	3	68.00	53	72
	大宮南東	7	2	8	2	1	3	1	78.10	66	64
	大宮シティ	55	6	58	6	3	8	3	84.29	37	41
	さいたま櫛	16	0	16	0	0	5	0	83.00	44	47
	第3グループ計	212	12	222	12	10	37	12	79.23		
第四グループ	大宮西	42	0	42	0	0	5	0	82.21	62	56
	岩槻	30	4	31	4	1	3	1	71.00	78	77
	大宮北	23	1	23	1	0	5	0	84.72	42	42
	大宮南西	13	1	13	1	0	5	0	61.53	79	79
	大宮東	36	0	39	0	3	5	3	90.28	14	10
	岩槻東	28	1	28	1	0	5	0	77.88	54	60
	大宮北東	18	2	18	2	0	5	0	84.44	41	43
	岩槻中央	16	0	16	0	0	4	0	90.47	15	13
	第4グループ計	206	9	210	9	4	37	4	80.32		
第五グループ	上尾	39	0	39	0	0	5	1	68.72	58	73
	鴻巣	30	0	30	0	0	5	0	90.83	36	25
	桶川	24	0	24	0	0	5	0	72.79	74	75
	上尾西	42	0	43	0	1	5	1	86.46	18	27
	北本	7	0	7	0	0	3	0	85.70	48	45
	上尾東	20	0	21	0	1	2	1	91.25	77	51
	上尾北	27	0	29	0	2	2	2	96.00	4	4
	鴻巣水曜	33	3	33	3	0	5	0	70.71	61	69
	桶川イブニング	15	1	15	1	0	2	0	62.22	26	68
	第5グループ計	237	4	241	4	4	34	5	80.52		
第六グループ	春日部	40	0	41	0	1	5	1	87.80	13	16
	杉戸	24	1	24	1	0	5	0	89.57	46	34
	春日部西	36	3	36	3	0	5	0	84.60	34	39
	庄和	20	0	20	0	0	2	0	90.00	49	36
	春日部南	28	5	30	5	2	4	2	75.55	40	58
	春日部イブニング	21	1	21	1	0	5	0	87.29	43	38
	杉戸中央	24	0	26	0	2	3	2	76.92	68	65
	第6グループ計	193	10	198	10	5	29	5	84.53		

グループ	クラブ名	2010年7月1日現在		当月末会員数		増減	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		内女性	内女性	内女性	内女性				出席率	順位	
第七グループ	幸手	42	1	42	1	0	5	0	89.68	33	26
	蓮田	31	0	32	0	1	10	1	76.71	76	71
	久喜菖蒲	56	3	56	3	0	5	0	82.95	39	46
	栗橋	14	0	14	0	0	2	0	70.00	73	76
	幸手中央	22	1	24	1	2	5	2	87.50	31	30
	第7グループ計	165	5	168	5	3	27	3	81.37		
第八グループ	越谷	81	1	83	1	2	20	2	100.00	12	2
	越谷南	46	2	50	2	4	5	4	78.14	60	62
	越谷北	52	0	53	0	1	5	1	84.33	23	33
	越谷東	47	6	49	6	2	3	3	94.53	1	3
	越谷中	15	1	15	1	0	5	0	75.12	51	63
	第8グループ計	241	10	250	10	9	38	10	86.42		
第九グループ	草加	21	2	20	2	-1	5	0	65.00	70	78
	八潮	46	5	48	5	2	6	2	87.24	9	14
	草加南	10	1	10	1	0	5	0	83.33	71	59
	八潮イブニング	24	1	24	1	0	2	0	91.55	20	15
	草加イブニング	11	0	12	0	1	5	1	85.42	2	9
	八潮中央	17	0	18	0	1	5	1	74.07	72	70
	草加中央	21	0	23	0	2	2	2	90.00	25	21
	八潮シティ	9	0	9	0	0	3	0	77.77	35	49
	草加21	8	3	8	3	0	2	0	91.67	32	20
	第9グループ計	167	12	172	12	5	35	6	82.89		
第十グループ	吉川	28	1	30	1	2	5	2	77.54	55	61
	三郷	29	2	30	2	1	5	1	86.67	69	53
	三郷中央	19	0	19	0	0	5	0	90.00	10	8
	三郷ウェンズデー	20	2	20	2	0	5	0	81.67	24	40
	松伏	12	3	11	3	-1	5	0	87.87	19	23
	第10グループ計	108	8	110	8	2	25	3	84.75		
第十一グループ	川口	83	11	82	11	-1	8	0	73.61	75	74
	鳩ヶ谷	27	0	28	0	1	5	1	89.28	17	19
	川口東	18	2	18	2	0	3	0	90.72	21	18
	川口・鳩ヶ谷武南	29	2	28	2	-1	3	0	71.70	58	67
	川口モーニング	26	0	27	1	1	5	2	83.95	16	32
	川口南	31	4	31	4	0	3	0	63.36	80	80
	鳩ヶ谷シティ	14	1	15	1	1	2	1	98.22	3	1
	第11グループ計	228	20	229	21	1	29	4	81.55		
第十二グループ	戸田	51	5	51	5	0	3	0	82.30	65	57
	蕨	29	1	29	1	0	5	0	91.30	57	37
	川口西	27	3	27	3	0	3	0	82.29	56	55
	戸田西	30	3	30	3	0	1	0	89.44	38	31
	川口北	36	2	37	2	1	5	1	86.72	64	48
	川口北東	27	3	30	4	3	5	3	87.65	27	28
	川口中央	13	1	13	1	0	3	0	93.75	8	5
	川口むさし野	20	1	21	1	1	3	1	88.89	30	24
	戸田イブニング	20	0	21	0	1	3	1	87.71	7	12
	第12グループ計	253	19	259	20	6	31	6	87.78		
地区合計	2498	132	2558	134	60	368	70	83.45			



第23回 インターアクト年次大会

インターアクト委員長 西山 育昌 (川口モーニングRC)



2011～2012 青少年交換学生選考筆記試験

2010年8月22日 カルタスホールにて

青少年交換委員委員長 橋本 直子 (大宮シティRC)



委員長あいさつ



会場風景



交換学生成田よりスイスへ出発

平成22年8月9日(月) 澤田朱里(川口、鳩ヶ谷南RC スポンサー)



交換学生成田よりブラジルへ出発

平成22年7月24日(土) 安藤 啓(越谷RC スポンサー)